

---

# ロジスティクス環境会議 リバーズロジスティクス 調査委員会

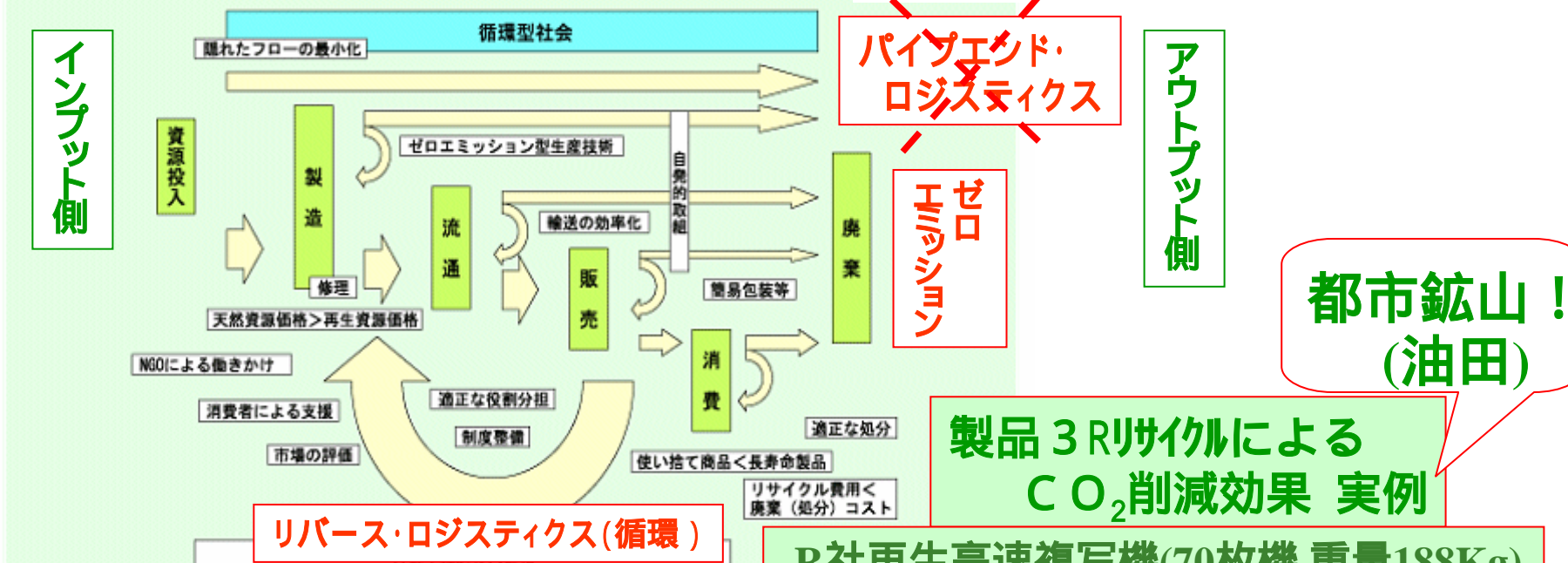
---

- ・ 2004年度 活動報告・課題
- ・ 2005年度 活動計画

# 循環型社会システム構築への取り組み

序-3-4図 循環型社会のイメージ

産構審99年7月報告



## 循環型社会形成基本計画 数値目標 ( ~2010年迄 )

物質フロー目標 H22年

入口	資源生産性	約39万円/トン	(H12年比4割向上)
出口	最終処分量	28百万トン	( " 半減 )
循環	循環利用率	14%	( " 4割向上)

GDP / 資源投入量 → 約39万円/トン  
 産廃物 + 一般廃棄物 → 28百万トン  
 循環利用量 / 資源投入量 → 14%

### R社再生高速複写機(70枚機 重量188Kg) 製造時環境負荷

(部品製造 ~ 製品組立 ~ 納品、回収 ~ 再生組立完了迄)

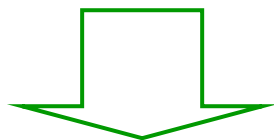
	新造機	再生機	削減
CO2排出量	1825Kg	1012Kg	813Kg
台当り			45%
軽油換算	697㍓	385㍓	312㍓
ドラム缶	3.5本	1.9本	

10㍓車 1100Km相当

# 調査対象品目の選定

## 選定の考え方

1. 委員会参加メンバー 39人の問題意識、  
及び 経験・専門知識に配慮
2. 廃棄物削減に効果あり、  
且つ 再資源化にも貢献できる品目
3. 生活に身近な品目を優先し、特別な廃棄物  
は除く(化学薬品、医療廃棄物等)



## 4分野(品目)を選定

1. 家電・OA機器	メンバー	12人
2. 自動車	〃	7人
3. 食品	〃	10人
4. 物流(梱包資材)	〃	10人

# 調査活動の進め方ステップ

## 現状どうなっているか？

### 動脈の流れ

(5月-9月頃)

どうなっているか？

コメント  
(判った事)

- ・ビジネスフロー
- ・物の流れ
- ・商流

### 静脈の流れ

どうなっているか？

コメント  
(判った事)

- ・ビジネスフロー
- ・物の流れ / 商流
- ・廃棄物発生量
- ・再資源化率 EX.40%

## あるべき姿と課題？

(8月-10月頃)

### 循環型物流「あるべき姿」は？

動脈(省資源委員会)

循環型モデル

リバースロジス

- ・ビジネスフロー
- ・物の流れ/商流
- ・廃棄物発生量
- ・再資源化率 EX.95%以上

実現の為に

課題の整理  
(困っていること)

## 改革する為には？

(10月-12月頃)

### どんな施策が有効か？

改善策

(これが重要)

例えば

### 大切な視点

- ・共同化
- ・新技術の適用
- ・法規制
- ・情報化 / 標準化
- ・市場面
- ・店舗での使用済製品の分別方法
- ・社会インフラ(集積所)
- ・部品、原材料メーカーの受入方法
- ・廃棄物業者
- ・消費者/メーカー
- ・流通/物流業者
- ・教育物流スタッフ
- ・ドライバー

## 企業・行政への提言？

(1月-2月頃)

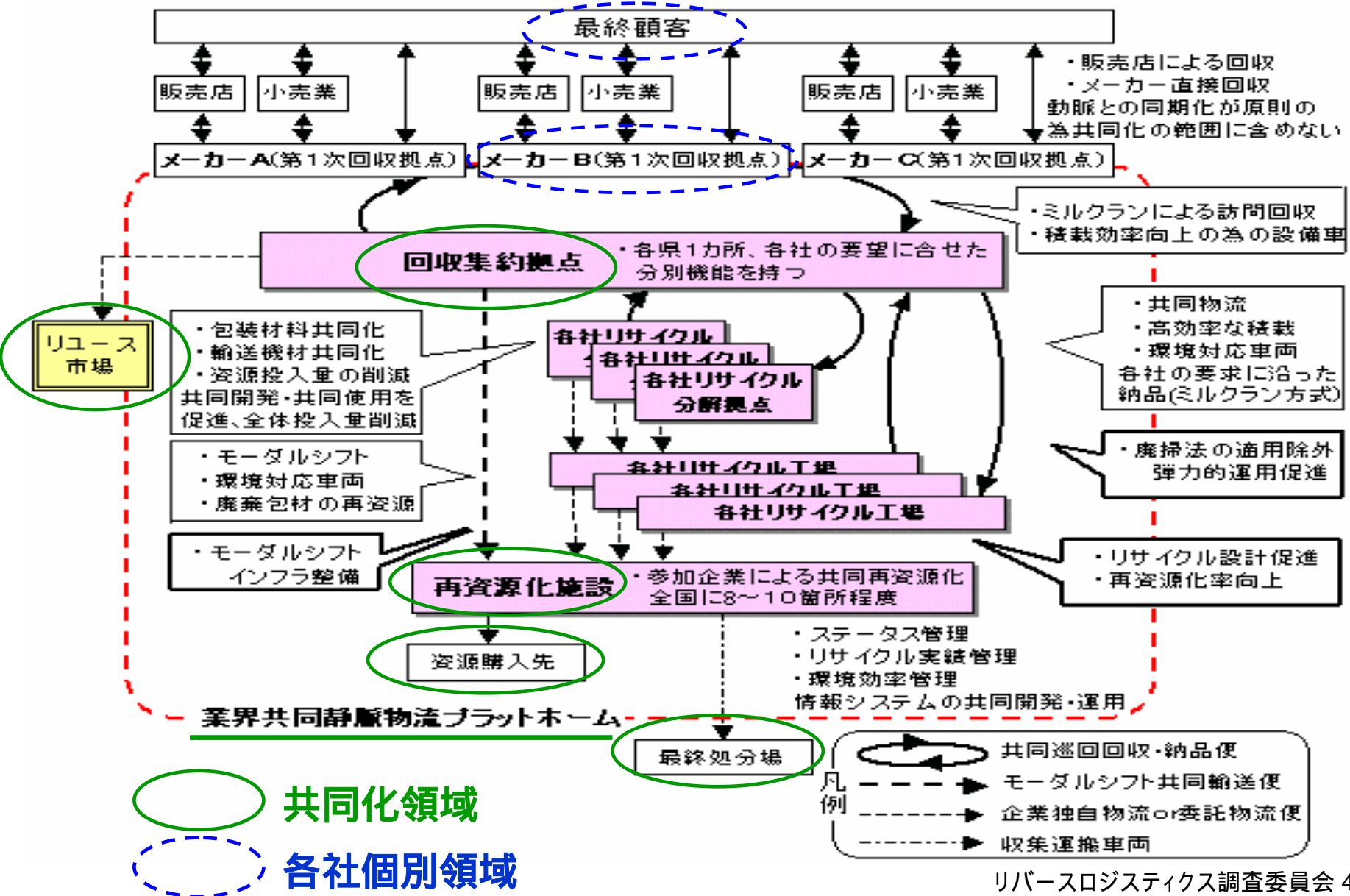
### 提言

- ・自主努力
- ・法規制
- ・基盤整備
- ・社会からの支援策等

- ・回収ネット拠点
- ・分解分別拠点(リサイクル)
- ・中間処理業者
- ・最終処分業者
- ・回収ツール(ボックス)
- ・ユニットロード化
- ・商品サイズ仕様 標準化
- ・外装表示の標準化

# あるべきリバーズ・ロジスティクスの姿(例 家電・OA分野)

【あるべき姿イメージ】



# リバース・ロジスティクスを加速する為の課題(サマリー)

## 企業 / 業界

### 1. 共同化の推進

積載効率向上、トラック  
台数削減、包装廃棄物  
削減など

- ・輸送の共同化 (単独 業界 業種横断)
- ・包装材の共同化 (単独 業界統一化)
- ・輸送車両 / 機器 (単独 業界 業種横断)
- ・新品販売納品時 使用済み製品同時回収の促進 など

### 2. 標準化の推進

共同化の為に

- ・呼称 / 表示 / 桁数など 相違複雑
- ・帳票類など (縦・横サイズ、記載項目、枚数 …)
- ・データ(通信)フォーマット など

## 行政 / 自治体

### 1. 話合いの場作り

望ましい今後の  
方向性について

- ・廃掃法他、法規制の対象範囲の見直しと、柔軟な運用
- ・環境負荷削減の実現化のための実証実験モデル事業  
の追加検討 など

### 2. 消費者への普及啓蒙

- ・グリーン製品の優先利用ライフスタイルの醸成
- ・使用済み製品など、廃棄物の分別回収への協力

05年度は、これら内容の更なる掘り下げを実施いたします